

デジタル化・DX

社内実践事例の
ご紹介

試行錯誤の末に辿り着いた、リコージャパン流
[中小企業のDX化／経営革新] のための
寄り添いスタイルのご紹介



Ricoh Global
SDGs Action
2022

リコーグループは持続可能な開発目標（SDGs）を支援しています。

2022年6月22日

リコージャパン株式会社
マーケティング本部 中部マーケティングセンター

リコージャパン株式会社 概要

創立	1959年5月2日
資本金	25億円
売上高	684,178百万円（2021年3月期）
従業員数	18,697名（2022年4月1日現在）
拠点数	349拠点（2022年4月1日現在）
事業内容	さまざまな業種におけるお客様の経営課題や業務課題の解決を支援する各種ソリューションの提供 ・複合機（MFP）やプリンターなどの画像機器や消耗品およびICT関連商品の販売と関連ソリューションの提供 ・サポート＆サービス（画像機器やICT関連商品の保守、ネットワーク構築・保守、ICT運用業務代行） ・システムインテグレーションおよびソフトウェア設計・開発



Ricoh Global
SDGs Action
2022



代表取締役 社長執行役員
木村 和広

“はたらく”に喜びを グループ創業100周年を迎える2036年に向けて掲げるビジョン・ステートメント

喜びとは、仕事を通じて得られる充実感・満足感・自己実現。
リコーグループは喜びを働く人に感じて頂けるお手伝いをする会社であり続けます。

リコージャパンは、SDGsを経営の中心に据え、事業活動を通じた社会課題解決を目指しています

新しい生活様式や働き方に対応したデジタルサービスを提供することで、お客様の経営課題の解決や企業価値の向上に貢献

オフィスだけでなく現場や在宅、企業間取引における業務ワークフローの自動化・省力化により、“はたらく”を変革してまいります



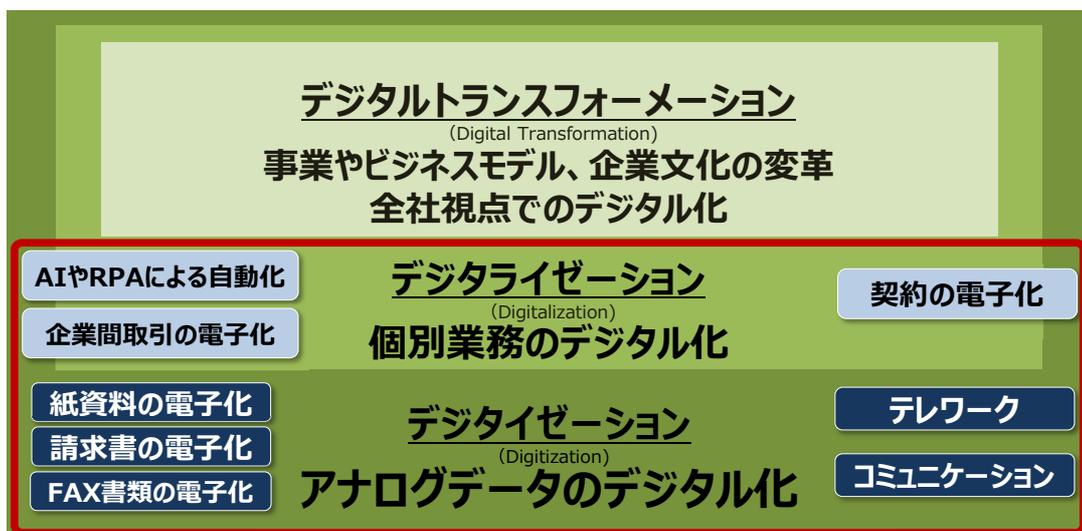
日経コンピュータCS調査 SI関連部門にて3冠達成 → 呼べばすぐ来るコピーの会社



顧客満足度 2020年～「デジタルサービス会社への変革」

従来のOAメーカー的な行動パターン（モノ売り会社）から脱却し、お客様に寄り添い、共に価値創造し、それをサービスとして提供していくという事業形態への変革に挑戦中

DX第1章 ～ デジタイゼーション・デジタルイゼーション ～



現場主体の取り組み
全社的な取り組み

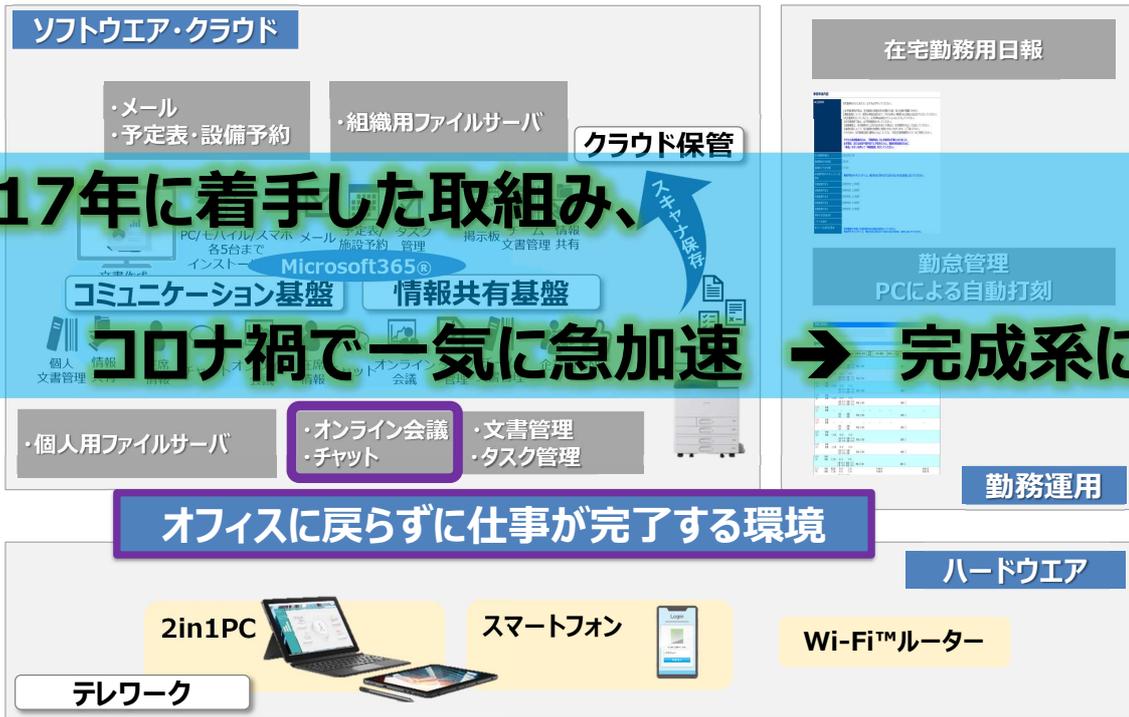
全社的な取組み

デジタイゼーション
(Digitization)

テレワーク
コミュニケーション



Ricoh Global
SDGs Action
2022



現場主体の取組み

デジタイゼーション
(Digitalization)

契約の電子化



Ricoh Global
SDGs Action
2022

電子契約を活用した、契約業務のDX化





中長期的に取り組むべきこと

顧客や社内情報の一元管理と多面的活用 **デジタルトランスフォーメーション** **基幹システム刷新**
(Digital Transformation)
事業やビジネスモデル、企業文化の変革 **新たな価値創出**
全社視点でのデジタル化

私たちは何をトランスフォームするのか？

お客様のDX支援

デジタルサービスによるお客様のトランスフォーム支援

- ・働く環境のデジタルワークスペース化
- ・3M業務から開放 (面倒くさい・マンネリ・ミスできない)
- ・人と組織の本質的な価値を高める **事業の変革**

経営革新のための業種事例

中小企業 応援サイト の立ち上げ

中小企業応援サイト 操作実演



「中小企業応援サイト」～ 掲載顧客の感謝の声

中小企業応援サイトの事例記事からプレゼン内容を作成し、全国中小企業クラウド実践大賞2021に応募結果、最高賞（全国1位）の「総務大臣賞を受賞」

全国中小企業クラウド実践大賞に出場された城善建設様

書面審査ではなく、オンラインによる10分間プレゼンだった。時間が短いため、中小企業応援サイトに掲載された事例記事を元に構成。

1次関門である地区選で特別賞を受賞し、全国大会出場が決定。城善建設様からは、特別賞が取れたのも「中小企業応援サイト担当者取材していただいたおかげです」との感謝の声を頂く（10/13九州沖縄地区に出場 特別賞）その後、12/10に全国大会にて見事、総務大臣賞を受賞）

全国中小企業クラウド実践大賞

「敷居は低く・透明性は高く
スモールスタートから始めるDX」



中小企業応援サイト 取材掲載記事

「中小企業応援サイト」～ 視聴数の推移・トレンド

新規ID獲得に向けた中小企業応援サイト来訪者増施策を実施。

・コラムコンテンツと事例コンテンツの拡充により、自然検索による来訪者数は順調に伸張。(前年比190.2%)

UU	FY22				FY21下期 月平均	FY21上期 月平均	FY20下期 月平均
	4月	前年同月比	5月	前年同月比			
自然検索	19,335	245.6%	23,151	190.2%	12,803	11,708	3,158
Web広告	1,019	909.9%	1,065	3042.9%	10,150	7,048	7,438
メール	2,635	69.7%	1,553	23.6%	2,626	3,617	2,323
その他	1,946	149.9%	1,919	142.0%	1,758	1,265	1,075
計	24,935	190.9%	27,688	137.4%	27,337	23,639	13,994

<コラムコンテンツからの流入トピックス>

- ・法改正用語の「白ナンバーアルコールチェック」は3ヶ月連続で2,000PVを超える閲覧
- ・IT導入補助金コラムへのPVは1,160PV獲得
- ・法改正要望である「インボイス制度」コラムによる流入により915PV獲得





「中小企業応援サイト」～コンテンツ閲覧ランキング (22年5月単月)

順位	コラムコンテンツ	単月PV	累積PV
1位	ICTとは？ ITやIoTとの違い、活用メリットや活用事例を詳しく解説	6,120	63,421
2位	アカウントとは？ IDとの違い、適切な管理が必要な理由とは？	5,605	32,147
3位	2022年4月から白ナンバー車もアルコールチェック義務の対象に。何を準備すればいい？	2,385	10,325
4位	【2022年度】中小企業にオススメしたい補助金・助成金等 新卒増設、引き上げについても解説	1,160	1,344
5位	インボイス制度とは？ ～2023年10月までに準備しておきたい対応やその影響などを解説	915	918

順位	事例コンテンツ	単月PV	累積PV
1位	地元貢献のため、女性の活躍と身近なICT改革を進める総合建設業 保坂組 (新潟県)	656	657
2位	「習うより慣れる」でホームページを積極的に更新。卸売から小売への転換を図る丸久 (長崎県)	359	504
3位	人を育てる事が会社をよくするコツ。そのためにICTに積極的に取り組む 城東テクノサービス (東京)	290	679
4位	取引先との世間話がICT活用の活路に 勤怠管理の課題を解消 フォーワテック・ジャパン (新潟県)	240	367
5位	リモートワークがケアマネジャーを残業から解放 帰宅時間が3時間も早く (茨城県)	185	4,975



「中小企業応援サイト」～大人気ホワイトペーパー

本ガイドは、これからSDGsへの取り組みを開始してみたいけれど、どこから手をつければいいのか分からないと感じている中小企業経営者の皆さんの疑問を解決し、あわせて、手を動かしてシートに書き込みをしていただくことで、SDGsへの取り組みを理解できるように作成したものです。
Webサイト掲載記事もあわせて読みながら、実際に書き込みをしてご利用ください。

経営革新のための戦略事例
中小企業応援サイト 1

<https://mb.ricoh.co.jp/>

－ そもそもSDGsとは？

SDGsとは、地球と社会を持続可能な形で成長させていく世界的な取り組みです

SDGsとは「Sustainable Development Goals」の略で、日本語では「持続可能な開発目標」と訳されます。国連が主導し、地球と社会を持続可能 (Sustainable) な形で発展させていくために、17の目標 (Goals)、169のターゲットを、2030年までに実現しようという世界的な取り組みです。

持続可能な開発目標 (SDGs) の詳細

(出典: 持続可能な開発目標 (SDGs) と日本の取組、外務省)

1 貧困をなくそう	目標1 貧困 あらゆる場所あらゆる形態の貧困を終わらせる	2 飢餓をゼロに	目標2 飢餓 飢餓を終わらせ、食料安全保障及び栄養の改善を奨励し、持続可能な農業を促進する
3 すべての人に健康と福祉を	目標3 保健 あらゆる年齢のすべての人々の健康的な生活を確保し、福祉を促進する	4 質の高い教育をみんなに	目標4 教育 すべての人に包摂的かつ公正な質の高い教育を確保し、生涯学習の機会を促進する
5 ジェンダー平等を実現しよう	目標5 ジェンダー ジェンダー平等を達成し、すべての女性及び女児のエンパワーメントを行う	6 安全な水とトイレを世界中に	目標6 水・衛生 すべての人々の水と衛生の利用可能性と持続可能な管理を確保する
7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに	目標7 エネルギー すべての人々の、安価かつ信頼できる持続可能な近代的なエネルギーへのアクセスを確保する	8 働きがいも経済成長も	目標8 経済成長と雇用 包摂的かつ持続可能な経済成長及びすべての人々の完全かつ生産的な雇用と働きがいのある人間らしい雇用 (ディーセント・ワーク) を促進する

経営革新のための戦略事例
中小企業応援サイト 2

<https://mb.ricoh.co.jp/>

－ SDGsと中小企業との関わりとは？

すべての企業が取り組むべきであり、自社だけ無関係というわけにはいきません。

「地球とか国連とかいわれても、ピンとこないし、中小企業には関係ないのでは？」そう思われる方もいらっしゃるかもしれませんが、しかし、中小企業にとってもSDGsは決して無関係ではありません。そればかりか、すべての企業がSDGsに取り組むべきだとされる中で、自社が真向きに歩んでいければ、これからの市場での競争で勝つ確率が高くなっていくでしょう。

－ 中小企業がSDGsに取り組むことで、メリットがあるのでしょうか？

取引先、消費者、従業員・求職者、金融機関などからの見方が変わり、関係性が変わります。たとえば、次のような人たちがいます。

事業活動には、さまざまな関係者 (ステークホルダー) がいます。SDGsに取り組むことで関係者からの見目がかわり、関係性が変わります。たとえば、次のような人たちがいます。

(1) 取引先 (継続受注、新規取引先開発)
今後、国内外の企業において、SDGsの観点からサプライチェーンマネジメントを徹底する動きが強まります。非SDGs的な企業は取引がしにくくなっていきます。

(2) 消費者 (企業イメージ、製品イメージ、販売促進)
若い世代を中心として、「エシカル消費」が新しい消費トレンドになっていきます。エシカルとは「倫理的」という意味です。どうせ買うなら、SDGs的な企業の製品という動きはますます大きくなっていきます。

(3) 従業員、求職者 (退職防止、新規採用)
SDGsには、働きやすさへの取り組みも含まれます。他社に先んじてSDGsの取り組みを開始すれば、働きやすい会社、イメージのよい会社として、人材採用や定着にも有利になります。

(4) 金融機関 (貸付、融資などの資金調達)
金融機関において、投資や融資はESG (環境: Environment、社会: Social、企業統治: Governance) の視点を組み入れる動きが強まっています。SDGsに真向きに取り組んでいる企業は、投資や融資を受けやすくなるでしょう。

経営革新のための戦略事例
中小企業応援サイト 4

<https://mb.ricoh.co.jp/>



「中小企業応援サイト」～ 立上げ秘話

苦勞した事(; ∇ ;)・・・ サイト運営に掛ける若き担当者の想い

■ コロナ禍でのサイト公開

2020年7月サイト公開計画も、4月の緊急事態宣言発出で2カ月半遅延。コロナ禍で事例取材へのハードルが高く、初期段階では電話・オンラインで事前取材を行い、8月に入り漸く訪問が叶ったものの、当初はギリギリ2本程度の事例でスタート

■ 社内の壁

立上げ黎明期、社内では知名度がなく、営業現場の協力が全く得られなかった。事務局（当時は女性1名）で取材に相応しい企業を選定、自らが1件ずつ担当営業、お客様に電話をして取材交渉（対象企業の経営者に電話プレゼンするも・・・）

～ご参考～ RICOH Value Presentation 2022

Value Presentation 2022

“はたらく”に喜びを

～人にやさしいデジタルを全国の仕事場に～

開催期間 7月12日(火) 9:30～8月5日(金) 17:30
オンライン開催

RICOH Value Presentation 2022では、“はたらく”に喜びを～人にやさしいデジタルを全国の仕事場に～をテーマに、お客様の“はたらく”に寄り添い、ビジネスを成功に導くデジタルサービスをご提案いたします。DXによる生産性向上は、今求められている社会課題解決の一つと考えます。新しい働き方に対応した「人にやさしいデジタル」で業務課題の解決、業務の効率化や働く人の充足や達成感、自己実現にも目を向け、お客様の“はたらく”喜びを実現するためのお手伝いをいたします。



Executiveウェビナー

デジタル化の本質とDX推進に関する政策展開
- DXレポート2.2とデジタル産業宣言を中心に - EX-01

日時 7月13日(水) 10:30～11:30

登壇者 和泉 憲明 氏



経済産業省が「2025年の崖」問題を指摘し、DXという用語は社会に定着しました。そして、新型コロナウイルスという不幸な事象も重なり、地方・中央、大企業・中小企業の区別無く、あらゆる企業がグローバルなデジタル競争に巻き込まれています。このような状況において、企業は改めて、デジタル時代の競争力とは何かを考え、対策することを求められています。本講演では、DXレポートの政策担当者が、デジタル化による企業競争力の強化やDXの推進について、DXレポートの最新版の内容を交えながら国内外の事例や動向をご紹介します。

平成24年12月より神戶大学情報学助手、産業技術総合研究所(産総研)上級主任研究員などを経て平成29年3月より経済産業省情報政策推進課政策推進官、令和2年7月より同課課長(兼情報政策官)を務め、これまでに、東京大学大学院・非常勤講師、北陸科学技術大学院大学・非常勤講師などを歴任。

ニュースから世界を見る
ロシアによるウクライナ侵攻は世界をどう変えたか EX-02

日時 7月21日(木) 14:30～15:45

登壇者 ジーナリスト 池上 彰 氏



7月10日開催の参議院選挙を総括し、緊迫する国際情勢をどう見ればよいのか、とりわけウクライナ情勢と台湾情勢について日本の課題を考えます。

1990年、長野県生まれ。1973年、NHK(記者として入局。松江、呉での勤務を経て、東京の総局長を務め、2005年より18年間「発射線」編集長として、2014年より2019年まで「発射線」編集長として勤務。現在は名古屋大学准教授、東京大学非常勤講師として活躍中。

中小企業応援メモリアルウェビナー

オンデマンド配信

中小企業の経営課題解決の成功事例を掲載している「中小企業応援サイト」100事例掲載の記念にメモリアルウェビナーとして、3社のお客様に経営革新のポイントをご紹介します。

「リコージャパンとの二人三脚体制がデジタル革新の成功を生んだ！」

～全国中小企業クラウド実践大賞 総務大臣賞までの軌跡～ S-01

改革のキーマンである和田氏の飽くなきチャレンジ精神と、その背中を押してくれた依岡社長、積極的に協力してくれた社員の皆様。どれも欠けていても、果たすことができなかった今回のDX。周囲を巻き込む和田氏の姿勢はDXの価値をわかってもらえなかった企業の方々へ、大きな学びをご紹介します。

登壇者

城善建設株式会社
管理部門情報システム
マネージャー

和田 正典 氏



城善建設株式会社
1993年設立。和歌山県を中心に住宅事業や宅地造成から、一般土木事業、マンション、店舗などの大型建築、公共施設まで幅広く事業を展開している。特に戸建て事業では先進的で多角的なビジネス展開で2019年には和歌山経営者協会の「アントレプレナー大賞」に選ばれた。2021年には全国中小企業クラウド実践大賞全国大会 総務大臣賞を受賞。

コロナ禍であっても、目指すは「世界を駆ける小さな会社」

「ICT導入で10年後の世界を先取り」に後れをとらな S-02

今まで「当たり前」と思っていた業務の在り方をICTを導入することで大きく変えた。それによって見えてきた新しい世界。ビジネスの在り方。まさにコロナ禍のピンチをチャンスに変えられたチャレンジはサイカワの信条である「世界を駆ける、小さな会社」をどのように加速させたのかをご紹介します。

登壇者

株式会社サイカワ
代表取締役社長

西川 正男 氏



株式会社サイカワ
1910年、石川縣福井市の機械と部品を製造する企業として創業。その後、銅線などの貴金属線を伸ばす伸線機の製造を手掛け、現在は伸線機以外にも燃焼機・焼鈍機・LANケーブル製造装置・FPC製造装置・光ファイバーケーブル製造装置など様々な精密加工機の設計から製造、販売までを担っている。

「課題」は、企業が持つ「可能性」である 企業価値を大幅に拡大させた、誰もが取り組めるICTの革命 S-03

会社の成長に必要なことを見据え、様々な企業で経験を積んだ三友社長。三友組のポテンシャルを信じて、未来を見据えて改革をやり抜いたことが、会社の抜本的な業務改善につながった。大きな飛躍を遂げたICT改革事例と、そのヒントをご紹介します。

登壇者

株式会社三友組
代表取締役社長

三友 玲央 氏



株式会社三友組
1941年創業。新潟県魚沼地域で歴史ある土木建設会社。新潟県と福島県の県境にある奥只見ダム建設に伴う道路整備に携わり、以来、地域のインフラ整備に大きな役割を果たしている。

特設サイト：<https://vpre.ricoh.co.jp/lp/> よりお申込みください！